

「地元市民がおすすめする札幌散策コース」のPRについて

本市では、来客 2000 万人を目標に平成 15 年度から展開している「集客交流・シティPR キャンペーン事業」の一環として、このほど、「地元市民がおすすめする札幌散策コース」のリーフレットを作製しました。

これは、市民 12 人の委員で構成される「集客交流アイデア会議」で提案された 11 種類の散策コースと、平成 15 年度に実施した「さっぽろ観光おすすめコースコンテスト」で大賞となった 3 コースを観光客に薦めるもので、コースをプランした市民のメッセージとともに、地図・経路図や施設紹介、お得な切符情報などを掲載しています。

路面電車を使って線路沿いの観光スポットを訪問する「路面電車ぶらり 1 日コース」や、定山溪温泉に行く途中に果物狩りなどを楽しむ「定山溪温泉で安らぐコース」など、掲載コースでは、従来のガイドブックには載っていない、市民だからこそ知っているスポットの散策を提案しています。

このリーフレットは、市内のホテル等にご協力をいただきながら観光客に配布するほか、旅行代理店などにも提供し、札幌の魅力を発信していきます。

1 リーフレットの概要

(1) 規格・作成部数

A 4 判 3 つ折・3 万部×14 種類

リーフレットの具体的なデザインや表現方法については、「集客交流アイデア会議」の委員などが審査員となって企画提案コンペを実施しました。

(2) 配布時期

平成 17 年 4 月 29 日～（リーフレットがなくなり次第終了）

(3) 配布場所（22 カ所）

- ・ カッコウの窓口（中央区北 1 西 2 市本庁舎 2 階 観光企画課）
- ・ さっぽろ観光案内所（中央区北 5 西 3 ステラ・プレイスセンター 1 階）、大通観光案内所（中央区大通西 3）、定山溪観光案内所（南区定山溪温泉東 4）
- ・ 市内宿泊施設（都心部および定山溪地域）

(4) 配布方法

14 種類のリーフレットを、既存の「さっぽろ観光マップ」とともに、専用のラックにセットして配布します。

2 掲載コース

(1) 北大半日楽しみましょコース（所要時間：約 4 時間）

JR タワー展望室 タワー・スリーエイト 北海道大学キャンパス スープカレーショップ

(2) 羊ヶ丘展望台コース（所要時間：約 4 時間）

札幌ドーム 羊ヶ丘展望台 リンゴ並木

(3) モエレ沼公園コース（所要時間：約 5 時間）

モエレ沼公園 日ハム練習場 サッポロビール園

(4) サッポロさとらんどコース（所要時間：約 5 時間）

サッポロさとらんど 日ハム練習場 サッポロビール園

(5) 路面電車ぶらり 1 日コース（所要時間：約 7 時間）

知事公館 三岸好太郎美術館 ろいず珈琲館（旧小熊邸） 藻岩山山頂 山鼻記念館 エリエールスクエア札幌 渡辺淳一文学館 豊平館 すすきの

- (6) 北海道開拓の夢を探してコース（所要時間：約 3 時間）
清華亭 北海道大学附属植物園 北海道庁旧本庁舎（赤レンガ） 時計台
- (7) サケが上る豊平川コース（所要時間：約 4 時間）
豊平川さけ科学館 エドウィン・ダン記念館
- (8) 定山溪温泉で安らぐコース（所要時間：約 4 時間）
サンシャインフルーツ園 札幌市アイヌ文化交流センター 定山溪温泉
- (9) ぶらり散策コース（所要時間：約 2 時間）
時計台 大通公園西 2 丁目 北海道庁旧本庁舎 大通公園西 12 丁目
- (10) 女性に嬉しい満腹コース（所要時間：約 4 時間 30 分）
北欧館パン博物館 石屋製菓 白い恋人パーク
- (11) 市内中心部をさっぽろおーくでご案内コース（所要時間：約 4 時間 30 分）
狸小路商店街 二条市場 千歳鶴酒ミュージアム サッポロファクトリー
- (12) 恋人（夫婦）たちの時コース（所要時間：約 4 時間～ 6 時間）
旭山記念公園 エリエールスクエア札幌 渡辺淳一文学館 豊平館 中島公園
- (13) ぐるっと市電 D E 札幌の魅力、彩（さい）発見コース（所要時間：約 5 時間 45 分）
札幌市資料館 藻岩山 幌平橋 中島公園 すすきの
- (14) 歩いてめぐる苗穂の産業遺産コース（所要時間：約 4 時間）
雪印乳業史料館 サッポロビール博物館 サッポロファクトリー
コンテストで大賞を受賞したコースは(12)～(14)

3 掲載コース決定の経過

(1) 集客交流アイデア会議

集客交流の促進には市民と行政の連携が必要との考えから、平成 15 年 11 月に市民参加による意見交換の場として設けたもので、観光に関心のある市民 12 人が委員になりました。この会議の取り組みの 1 つとして、地元市民として観光客にお薦めする観光コースを検討。実際にコースを歩いてみるなどにより改善点などを探った上でまとめた 11 コースを掲載しました。

(2) おすすめコースコンテスト

「集客交流・シティPRキャンペーン事業」の一環として、「あなたが、札幌を訪れるお客様を、1日あるいは数時間案内するとしたら、どこに連れて行きますか」をテーマに、市民からお薦めの観光コースを平成 15 年度に募集しました。

応募された 58 点について、「完成度」「テーマ性」「楽しさ」「斬新さ」「応募者の熱意」の 5 項目、特に「斬新性」を高く評価する審査を実施し、大賞となった 3 コースを掲載しました。

問い合わせ先

観光文化局観光部観光企画課 高松・佐々木（励）

電話 211-2376